

第5次加西市総合計画策定に係る 類似団体比較

～平成 21 年 12 月 11 日現在～

平成 21 年 12 月

I. 概要

1. 調査の目的

本調査は、加西市と類似した都市の指標を比較することにより、加西市の強み・弱みを明確にすることにより、今後の施策展開等についての参考資料とすることを目的とします。

2. 類似都市の抽出

類似都市については、人口規模や産業構造等を勘案し、都市の特性が加西市に近い兵庫県内の自治体を抽出しました。

■類似都市

	人口（人）	産業別就業者人口構成比（％）		
		第一次産業	第二次産業	第三次産業
加西市	49,396	4.8	44.5	50.6
小野市	49,761	3.4	41.2	55.4
加東市	39,970	5.9	35.2	59.0
西脇市	43,953	2.4	40.4	57.1
赤穂市	51,794	2.7	35.7	61.6
篠山市	45,245	15.0	29.9	55.0
宍粟市	43,302	5.3	42.4	52.3

資料：平成17年国勢調査

3. 比較項目

都市の特性を明らかにするために、大項目として以下の4項目について比較します。

- ① 人口・世帯
- ② 産業・労働
- ③ 財政
- ④ 生活基盤・環境
- ⑤ 総合評価

II. 比較結果

1. 人口・世帯編

まちの規模を表す最も基本的な指標である人口・世帯から比較しました。

(1) 人口増減率（平成 12 年～平成 17 年）

人口増減率についてみると、小野市を除くすべての類似都市において、人口が減少しています。加西市においては、人口増減率が－3.3 と、県内の類似 7 都市の中で 3 番目に減少幅が大きくなっています。

	人口増減率	平成 12 年人口	平成 17 年人口
加西市	－3.3	51,104	49,396
小野市	0.7	49,432	49,761
加東市	－1.1	40,688	39,970
西脇市	－3.9	45,718	43,953
赤穂市	－0.5	52,077	51,794
篠山市	－2.3	46,325	45,245
宍粟市	－4.7	45,460	43,302

(2) 人口動態（平成 17 年）

人口動態についてみると、自然増減率は小野市と加東市を除くすべての類似都市において出生数よりも死亡数が上回っている状況です。加西市では、自然増減率が－3.3 と県内の類似 7 都市の中で 3 番目に減少幅が大きくなっています。

また、社会増減率では、すべての類似都市において転入者数よりも転出者数が上回っている状況です。加西市においては、社会増減率が－12.2 と県内の類似 7 都市の中で最も減少幅が大きく、人口減少数も 767 人と最も多くなっています。

合計特殊出生率については、加西市が 1.37 と県内の類似 7 都市の中で 5 番目と低くなっています。

	自然増減率	社会増減率	合計特殊出生率	増減数
加西市	－3.3	－12.2	1.37	－767
小野市	0.8	－7.1	1.44	－311
加東市	0.6	－2.7	1.56	－85
西脇市	－2.3	－10.5	1.43	－561
赤穂市	－1.9	－4.1	1.26	－306
篠山市	－5.6	－11.2	1.31	－761
宍粟市	－3.8	－9.6	1.64	－583

(3) 年齢構成

年齢構成で年少人口比率についてみると、加西市は 14.2%で、県内の類似7都市の中では6番目とやや低い状況となっています。また、高齢者比率についてみると、加西市は 22.8%で、県内の類似7都市の中では4番目と中位に位置しています。

年少人口比率よりも高齢者比率が上回っていることから、少子高齢化が進行していることがうかがえます。

	年少人口比率	生産年齢比率	高齢者比率	平均年齢
加西市	14.2	63.0	22.8	44.6
小野市	15.9	64.4	19.7	42.7
加東市	15.6	63.7	20.3	42.6
西脇市	14.9	61.1	23.9	45.0
赤穂市	14.6	62.8	22.2	44.2
篠山市	14.0	59.5	26.5	46.2
宍粟市	14.8	59.5	25.7	45.9

(4) 年齢構成推移

年齢構成の推移をみると、県内の類似7都市のすべてにおいて、年少人口比率・生産年齢比率が減少しており、高齢者比率が増加しています。

加西市においては、年少人口比率・生産年齢比率のいずれも、県内の類似7都市の中で3番目に減少幅が大きくなっています。

	年少人口比率 増減率	生産年齢比率 増減率	高齢者比率 増減率
加西市	-12.7	-5.1	9.6
小野市	-2.7	-2.0	14.0
加東市	-5.6	-4.3	8.8
西脇市	-9.1	-7.6	11.8
赤穂市	-8.1	-4.1	15.8
篠山市	-12.9	-2.9	5.7
宍粟市	-14.5	-5.8	5.0

（５）昼間人口比率

昼間人口比率についてみると、加東市、西脇市を除くすべての類似都市において 100 を下回っており、流出が超過している状況です。

また、他市への通勤率についてみると、加西市は 22.0%となっており、県内の類似 7 都市の中で最も高くなっています。

	昼間人口比率	他市への通勤率
加西市	98.6	22.0
小野市	98.9	15.8
加東市	108.3	10.3
西脇市	102.1	11.7
赤穂市	95.2	16.8
篠山市	94.6	21.5
宍粟市	95.4	13.7

（６）世帯の状況

世帯の状況についてみると、加西市の 1 世帯当たり人員は 3.28 人と県内の類似 7 都市の中で 2 番目に多く、核家族世帯割合、高齢者単身世帯割合についても比較的低い割合となっています。

	世帯増減率	1 世帯当たり人員	核家族世帯割合	高齢者単身世帯割合
加西市	2.7	3.28	55.2	5.4
小野市	6.2	3.15	61.3	5.8
加東市	2.1	3.04	54.0	5.5
西脇市	0.2	3.00	56.8	8.0
赤穂市	3.1	2.83	62.2	8.0
篠山市	3.0	3.02	56.3	9.5
宍粟市	0.6	3.31	51.5	8.0

2. 産業・労働編

まちの活力を表す指標となる産業・労働から比較しました。

（１）就業者の状況

就業者の状況をみると、加西市の就業率は 56.4%で県内の類似 7 都市の中で 2 番目に低い状況となっています。女性についても同様に加西市は 45.3%と就業率が低くなっています。完全失業率については、6.3%となっており、県内の類似 7 都市の中で最も高い割合となっています。

	就業率	女性の就業率	完全失業率
加西市	56.4	45.3	6.3
小野市	59.3	47.9	5.1
加東市	60.0	48.2	4.5
西脇市	57.8	47.0	5.6
赤穂市	52.1	40.4	6.3
篠山市	60.8	49.7	3.8
宍粟市	58.4	48.4	4.4

（２）産業の状況

産業の状況をみると、農業生産額は 5,150 百万円となっており、県内の類似 7 都市の中では 2 番目に高くなっています。製造品出荷額については、全体的に高く、加西市では 218,689 百万円となっています。商品販売額は 53,036 百万円と県内の類似 7 都市の中で最も低くなっています。

	農業生産額	製造品出荷額	商品販売額
加西市	5,150	218,689	53,036
小野市	4,040	238,477	75,879
加東市	3,380	288,855	86,110
西脇市	1,660	105,520	110,774
赤穂市	3,650	254,045	72,990
篠山市	5,890	230,529	60,948
宍粟市	2,700	73,436	57,608

3. 行財政編

都市経営の指標となる行財政面を健全化4指標から比較しました。

財政状況についてみると、実質赤字比率について加西市は1.05となっており、県内の類似7都市の中で最も低くなっています。連結実質赤字比率は10.39と比較的低くなっています。実質公債費比率は20.8%で最も高くなっています。将来負担比率は183.8となっており、県内の類似7都市の中で4番目に高くなっています。

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
加西市	1.05	10.39	20.8	183.8
小野市	2.11	78.85	14.2	1.3
加東市	6.84	30.13	19.4	109.6
西脇市	2.12	4.93	14.9	129.3
赤穂市	1.18	25.05	16.0	273.5
篠山市	2.43	10.65	19.5	298.8
宍粟市	2.92	20.60	19.0	204.5

4. 生活基盤・環境編

市民の快適性を表す指標である生活基盤・環境面から比較しました。

生活基盤・環境についてみると、人口1人当たり課税対象所得が3,114,896円と県内の類似7都市の中で最も高くなっています。

加西市の人口千人当たりのゴミ排出量は410.8で県内の類似7都市の中で3番目に多くなっていますが、ゴミのリサイクル率については16.2%と2番目に低くなっています。

人口千人当たりの犯罪件数、交通事故件数は県内の類似7都市の中で2番目に少なくなっています。

	人口1人当たり 課税対象所得	児童・生徒千人 当たりの教員数	人口千人当たり の医師数	人口千人当たり の医療機関数	20 m ³ /2ヶ月の 水道基本料金
加西市	3,114,896 円	70.0 人	1.6 人	0.7	3,480 円
小野市	2,967,342 円	62.7 人	2.0 人	0.8	2,500 円
加東市	3,093,582 円	77.8 人	1.3 人	0.7	3,330 円
西脇市	2,872,604 円	65.3 人	1.9 人	0.9	2,700 円
赤穂市	3,090,011 円	67.5 人	2.6 人	0.9	680 円
篠山市	3,036,064 円	95.9 人	1.7 人	0.8	3,259 円
宍粟市	2,762,084 円	96.4 人	1.2 人	0.8	
	人口千人当たり のゴミ排出量	ゴミの リサイクル率	人口千人当たり の犯罪件数	人口千人当たり の交通事故件数	20 m ³ /2ヶ月の 下水道基本料金
加西市	410.8	16.2%	10.3 件	5.6 件	2,860 円
小野市	370.5	5.9%	15.0 件	7.5 件	1,500 円
加東市	337.2	17.1%	14.9 件	8.4 件	2,096 円
西脇市	382.0	19.6%	13.1 件	6.7 件	2,000 円
赤穂市	438.0	21.5%	15.7 件	6.1 件	1,580 円
篠山市	411.8	20.9%	10.3 件	5.4 件	1,800 円
宍粟市	269.0	59.5%	7.8 件	5.8 件	

5. 総合評価編

様々な指標から総合的に評価したランキングから比較しました。なお、ランキングについては、全国 806 市区を比較した、「都市データパック（2009 年版）東洋経済新報社」より参照しました。

■ランキング

	住みよさ	成長力	民力度	財政健全度	安全なまち
加西市	444 位	568 位	235 位	424 位	597 位
小野市	265 位	230 位	199 位	255 位	480 位
加東市	38 位	321 位	43 位	370 位	562 位
西脇市	197 位	544 位	180 位	454 位	659 位
赤穂市	134 位	436 位	204 位	432 位	396 位
篠山市	328 位	207 位	211 位	698 位	440 位
宍粟市	571 位	384 位	398 位	668 位	305 位
類似団体平均	504 位	453 位	438 位	561 位	279 位

※類似団体平均は順位の平均のため参考値

■各項目の採用指標

	採用指標
住みよさ	安心度
	病院・一般診療所病床数（人口当たり）
	介護老人福祉施設・介護老人保健施設定員数（65 歳人口当たり）
	出生数（15～49 歳女性人口当たり）
	利便度
	小売業年間販売額（人口当たり）
	大型小売店店舗面積（人口当たり）
	快適度
	公共下水道・合併浄化槽普及率
	都市公園面積（人口当たり）
	転入・転出人口比率
	新設住宅着工戸数（世帯当たり）
	富裕度
	財政力指数
	地方税収入額（人口当たり）
	課税対象所得（納税義務者 1 人当たり）
成長力・民力度	成長力
	人口
	世帯数
	事業所数

	従業者数
	製造品出荷額等
	卸売業年間販売額
	小売業年間販売額
	新設住宅着工床面積
	乗用車＋軽乗用車保有台数
	課税対象所得額
	地方税収入額
	民力度
	事業所数（人口当たり）
	製造品出荷額等（人口当たり）
	卸売業年間販売額（人口当たり）
	小売業年間販売額（世帯当たり）
	新設住宅着工戸数（世帯当たり）
	課税対象所得額（世帯当たり）
	地方税収入額（人口当たり）

	採用指標
財政健全度	脱借金体質
	人口1人当たり地方債残高
	地方債依存度（対歳入総額比）
	実質公債費比率
	将来負担比率
	弾力性・自立性
	財政力指数
	地方税増加率
	人口1人当たり地方税収額
	財政基盤
	生産年齢人口比率
	人口増加率
	納税義務者1人当たり課税対象所得
	地価上昇率
安全なまち	建物火災出火件数（世帯当たり）
	交通事故発生件数（人口当たり）
	刑法犯認知件数（人口当たり）